



マーケット・レポート

# Weekly Guide 2026.4.20

りそなアセットマネジメントの  
YouTubeチャンネルで、  
音声付きの解説動画を  
ご視聴いただけます！



## 主要マーケット指標



【出所】ブルームバーグ等の公表データに基づき、りそなアセットマネジメント作成

先週は米国とイランの停戦合意に近いとの期待から株式、債券ともに買われました。また、イラン側が17日、ホルムズ海峡を解放すると表明したことからWTI期近は前週末比▲13.2%の83.85ドル/バレルと、3月10日以来の水準まで下落しました。NYダウは週間で+3.2%、ナスダック総合指数は同+6.8%（34年ぶりに13日連続上昇）、独DAX指数は同+3.8%、日経平均株価は同+2.7%とそれぞれ続伸しました。10年国債利回りは米国が前週末比▲7bpの4.25%、ドイツは同▲10bpの2.96%、日本は同▲1bpの2.42%と低下しました。ドル円相場は前週末比63銭円高・ドル安の158円64銭で引けました。

今週は米・イランの直接協議が再開されるか、そしてホルムズ海峡が完全な形で解放されるかに市場の関心が集まります。また、米国ではウォーシュ次期FRB議長の上院公聴会が行われます。金融政策の方向性に関してどのような見解を示すかが注目されます。

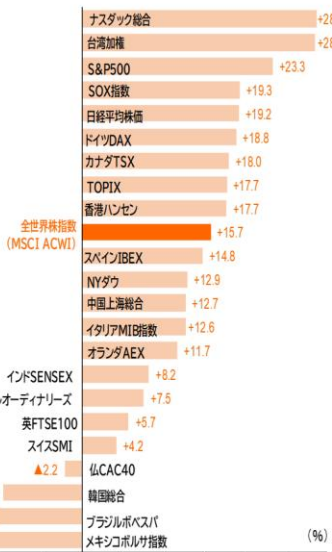
## 当面の注目イベント

- ◆米・3月小売売上 (21日)
- ◆米・ウォーシュ次期FRB議長上院公聴会 (21日)
- ◆米・イラン 2週間の停戦期限 (22日)
- ◆日・米・欧 4月総合PMI速報値 (23日)
- ◆日・3月コアCPI (24日)

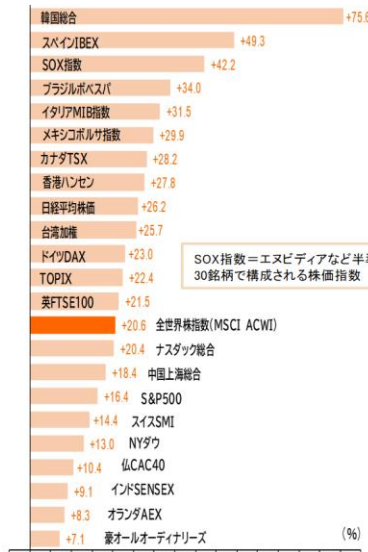
～日・米主要企業1-3月決算発表～  
ディスコ、テスラ(22日)、キーエンス、ファナック(24日)

ナスダック総合、S&P500、台湾加権指数など、半導体関連を中心とするテクノロジー株の比重が高い株価指数が最高値を更新しています。日経平均株価も半導体関連株をけん引役に2月末に付けた最高値を更新しました

### 2024年



### 2025年



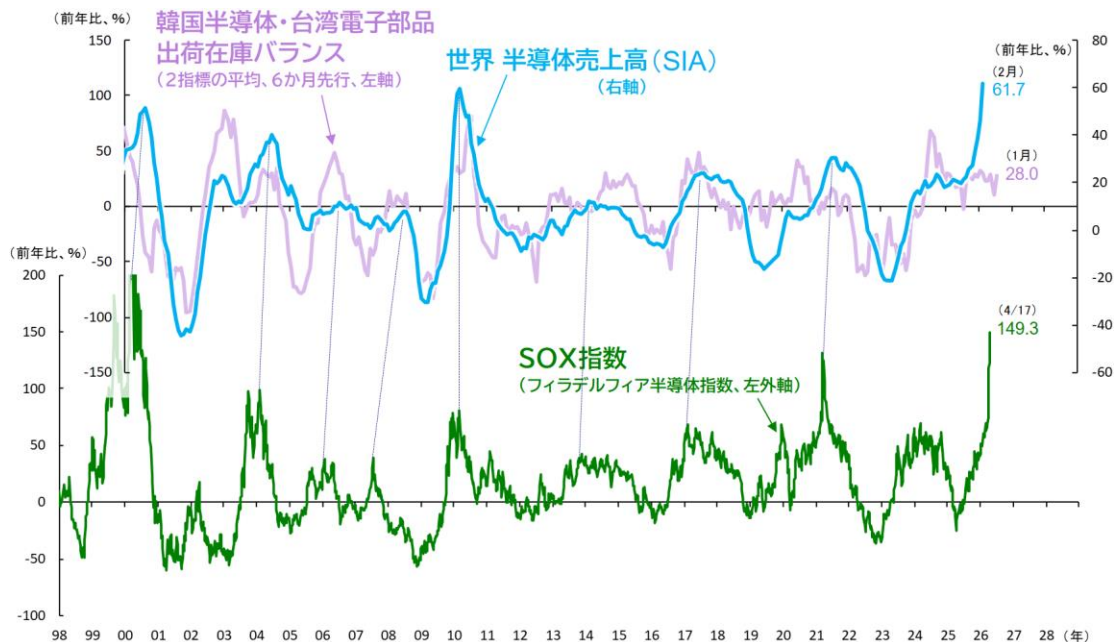
### 2026年(4月17日まで)



【出所】ブルームバーグの公表データに基づき、りそなアセットマネジメント作成

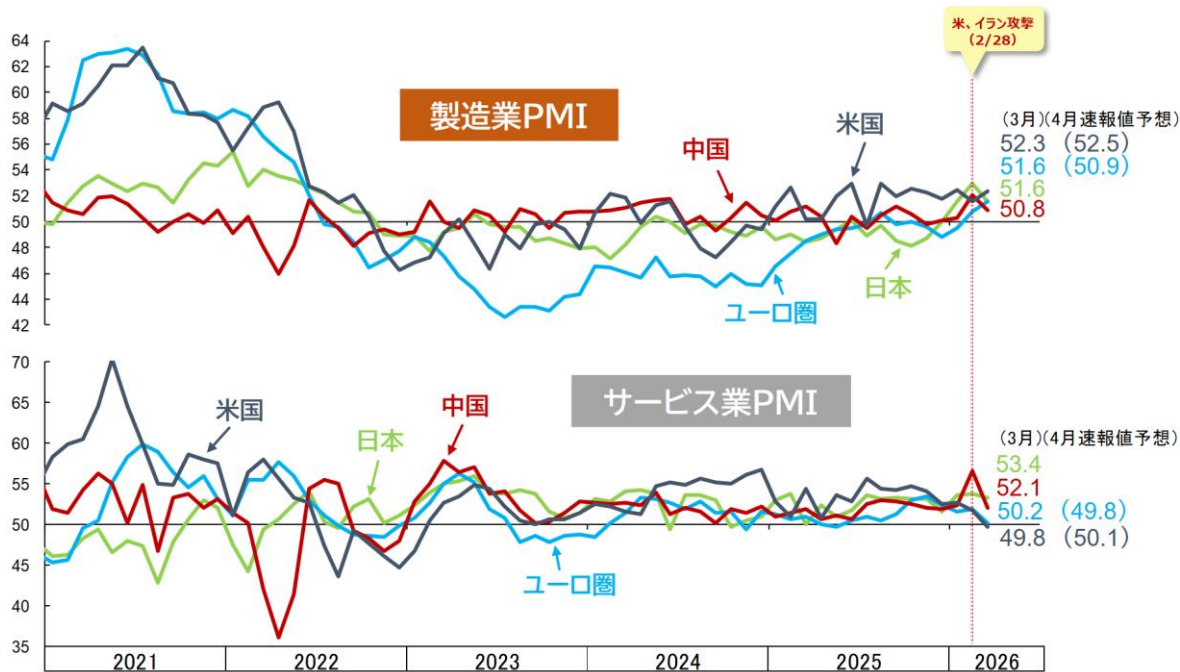
※最終ページの＜当資料に関するご留意事項＞を必ずご覧ください。

世界半導体売上が前年比6割超となるなど、AI投資に伴う半導体需要の拡大が続いています。こうした良好な半導体市況を背景に、高い利益成長を期待した買いが膨らみ、半導体関連株の上昇につながっています



【出所】 Haver Analytics、ブルームバーグの公表データに基づき、りそなアセットマネジメント作成

日・米・欧の総合PMI（購買部指数）4月速報値が発表されます(23日)。米国・イランが停戦に動き出したことが、新規発注や生産活動などの経済活動にどのような影響を及ぼしたかを確認する手掛かりとなります



【出所】 Haver Analyticsの公表データに基づき、りそなアセットマネジメント作成

今回は 2026年4月27日 発行予定です

〈当資料に関するご留意事項〉

■当資料は、りそなアセットマネジメント株式会社が投資環境についてお伝えすることを目的として作成したものであり、投資家に対する投資勧誘を目的とするものではありません。■当資料は市場全般の推奨や証券市場等の動向の上昇または下落を示唆するものではありません。■当資料は、信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。また、りそなアセットマネジメントが設定・運用する各ファンドにおける投資判断がこれらの見解に基づくものとは限りません。なお、掲載されている見解は本資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。また、事前の連絡なしに変更されることがあります。■投資信託は、値動きのある資産を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元本を割り込むことがあります。■投資信託の申込み・保有・換金時には、費用をご負担いただく場合があります。投資信託のお申込みにあたっては、販売会社よりお渡します最新の「投資信託説明書(交付目論見書)」および一体としてお渡する「目論見書補完書面」を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。